

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第3期南幌町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

北海道空知郡南幌町

3 地域再生計画の区域

北海道空知郡南幌町の全域

4 地域再生計画の目標

本町の総人口は、1998年11月、10,005人をピークにそれ以降は減少傾向にあったが、2022年から増加に転じており、2024年1月1日時点（住民基本台帳）では7,785人となっている。国立社会保障・人口問題研究所によると、本町の総人口は2025年の7,698人から2035年には6,325人に減少し、更に2050年には総人口が4,352人となる見込みで、増減率は▲43.5%となる予測がされている。

年齢3区分別の人口の推移をみると、年少人口（0～14歳）は1998年の2,236人をピークに減少し、2024年は857人となっているが、子育て世代の転入等により近年は増加に転じている。生産年齢人口（15～64歳）は2003年の6,312人をピークに2024年は4,238人となる一方、老年人口（65歳以上）は1998年の1,413人から2024年には2,690人と増加の一途をたどっている。

自然動態をみると、出生数は1995年の98人をピークに減少し、2023年には37人となっている。合計特殊出生率をみても、2022年には1.22と北海道平均値1.21を若干上回っている状況である。

その一方で、死亡者数は2023年には112人と増加の一途をたどっており、出生者数から死亡者数を差し引いた自然増減は▲75人（自然減）となっている。

社会動態をみると、2019年まで社会減が続いていたが、2020年から社会増に転じ、2023年には転入者（626人）が転出者（312人）を上回る社会増（314人）であった。

今後も人口減少や少子高齢化が進むことで、地域における担い手不足やそれに伴う地域産業の衰退、さらには地域コミュニティの衰退等、住民生活への様々な影響が懸念される。

これらの課題に対応するため、子育て支援施策の展開により町民の結婚・妊娠・出産・子育ての希望の実現を図り、自然増につなげる。また、若者世代の移住を促進するとともに、安定した雇用の創出や地域を守り、活性化するまちづくり等を通じて、社会減に歯止めをかける。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ、目標の達成を図る。

- ・基本目標 1 若い世代の結婚・出産・子育てを支援する
- ・基本目標 2 南幌への新しい人の流れをつくる
- ・基本目標 3 安心して働ける雇用環境をつくる
- ・基本目標 4 時代に合った魅力的な地域をつくる

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2029年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	合計特殊出生率	1.21	1.70	基本目標 1
イ	観光入込数	467,701人	470,000人	基本目標 2
ウ	町内在住の就業者数	3,742人	3,750人	基本目標 3
エ	総人口	7,785人	8,400人	基本目標 4

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第3期南幌町まち・ひと・しごと創生推進計画

ア 若い世代の結婚・出産・子育てを支援する事業

イ 南幌への新しい人の流れをつくる事業

ウ 安心して働ける雇用環境をつくる事業

エ 時代に合った魅力的な地域をつくる事業

② 事業の内容

ア 若い世代の結婚・出産・子育てを支援する事業

若者が結婚や子育ての望みが叶う環境づくりのため、子育て支援の更なる充実と、子どもを産み育てやすい環境の整備を進め、少子化の抑止と出生数の向上につながる事業

【具体的な事業】

- ・ 子育て支援センターの充実や学校給食費の助成
- ・ 子ども室内遊戯施設の利活用
- ・ 男女の出会いの場の創出 等

イ 南幌への新しい人の流れをつくる事業

なんぼろ温泉や子ども室内遊戯施設「はれっば」を中心に地域資源の活用による観光の振興・PRを行い、町外からの交流人口の拡大を図る事業

【具体的な事業】

- ・ なんぼろ温泉周辺キャンプ場の整備
- ・ SNS等を活用した南幌町のPRや情報発信 等

ウ 安心して働ける雇用環境をつくる事業

本町の地理的利便性を強くPRし、企業誘致を推進する。また、商工会との連携で新規企業者の掘り起こしと中心市街地の活性化を図る事業。

【具体的な事業】

- ・ 町内で仕事を創出する企業への支援
- ・ 様々な働き方を支える雇用環境の整備 等

エ 時代に合った魅力的な地域をつくる事業

利用者ニーズの把握による交通ネットワークの充実を図る。また、防災・減災対策を推進し、時代に合った地域をつくり安心な暮らしを

守るとともに、地域と地域を連携する事業。

【具体的な事業】

- ・オンデマンド交通あいうえおの利便性向上
- ・自主防災組織の育成・強化や避難所備蓄品等の整備
- ・デジタル技術を生かした行政サービスの向上 等

※なお、詳細は第3期南幌町創生総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

300,000 千円（2025 年度～2029 年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度8月頃に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに本町WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

2025 年 4 月 1 日から 2030 年 3 月 31 日まで

6 計画期間

2025 年 4 月 1 日から 2030 年 3 月 31 日まで